

安全データシート
(SafetyDataSheet)

1. 製品及び会社情報

製品名	: 生体溶解性セラミック紡織品(クロス、ロープ、テープ)
※対象品番	BC-CG、BC-CS、BC-CB BC-TG-25、BC-TG-50、BC-TG-50、BC-TG-75、BC-TG-100 BC-TS-25、BC-TS-50、BC-TS-75、BC-TS-100 BC-TB-50、BC-TB-100
製品の概要	: 発がん性分類の対象とならない生体溶解性繊維であり、原料のシリカ、カルシア、マグネシアを電気溶融し、高速回転体の遠心力を利用して製造された高温用断熱繊維に少量の有機繊維を混紡し、さらに各種の補強線で強度を上げた防織品。
会社名	: 旭産業株式会社
住所	: 愛知県名古屋市中種区春岡1-27-21
電話番号	: 052-761-4321
FAX番号	: 052-762-6026

2. 危険有害性の要約

GHS分類

	分類項目	工業会評価	備考
物理化学的危険性	爆発物	分類対象外	
	可燃性・引火性ガス(化学的に不安定なガスを含む)	分類対象外	
	エアゾール	分類対象外	
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外	
	高压ガス	分類対象外	
	引火性液体	分類対象外	
	可燃性固体	区分外	不燃性
	自己反応性化学品	分類対象外	
	自然発火性液体	分類対象外	
	自然発火性固体	区分外	不燃性
	自己発熱性化学品	区分外	不燃性
	水反応可燃性化学品	区分外	不燃性
	酸化性液体	分類対象外	
	酸化性固体	区分外	反応せず
	有機過酸化物	分類対象外	
	金属腐食性物質	区分外	データなし
健康有害性	急性毒性(経口・経皮・吸入)	分類不可	データなし
	皮膚腐食性・刺激性	区分外	一過性の刺激あり
	眼損傷性・刺激性	分類不可	データなし
	呼吸器・皮膚感作性	分類不可	データなし
	変異原性	分類不可	データなし
	発がん性	区分外	EU分類カテゴリー0
	生殖毒性	分類不可	データなし
	爆発物	分類不可	データなし
	可燃性・引火性ガス(化学的に不安定なガスを含む)	分類不可	データなし
	吸引性呼吸器有害性	分類不可	データなし
環境有害性	水生環境有害性(急性)	分類不可	データなし
	水生環境有害性(慢性)	分類不可	データなし
	オゾン層への有害性	分類不可	

GHSラベル要素	: —
危険有害性情報	: 眼、皮膚等に触れた時、一過性の機械的刺激を生じることがある。 粉塵を長期に渡り、多量に吸入した時、呼吸器への影響を生じる恐れがある。
注意書き	: —

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学組成	①アルカリアースシリケートウール 60～80% ②レーヨン 10～20% ③ガラスフィラメント 10～20% ④ステンレスワイヤー 0～20% ⑤インコネルワイヤー 0～20%
CAS番号	① 436083-99-7 ③ 65997-17-3
危険有害性の原因となる成分	: 情報なし
化審法(官報公示整理番号)	: 化学物質に該当しないため、番号なし。
労働安全衛生号通知対象物	: 314
PRTR法	: 非該当

4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: 水またはお湯で流し落とした後、石鹸で良く洗う。 痛みが残ったり、何か症状のある時は医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: 異物感がなくなるまで、流水で洗浄する。目をこすってはならない。 痛みが残ったり、何か症状のある時は医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

不燃性のため、火災時の措置は特になし。

6. 漏出時の措置

飛散ないように掃除機で回収する。
掃除機が使用できない場合は、湿潤な状態にして、掃き集めて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意	粉塵が拡散するのを防止するために、屋内での取扱い作業所には、必要に応じて、局所排気装置等の対策を講じる。 粉塵の飛散を防止することが出来ない場合には、防塵マスクを着用する。 眼、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具を着用する。 水濡れに注意する。 作業着などに付着した場合は、よく取り除く。 取扱い後は、うがい及び手洗いを敢行する。
保管	室内にて常温・密封状態で保存する。 水濡れに注意する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 質量濃度（吸入性粉塵） 3.0mg/m ³
許容濃度	: アルカリアースシリケートウールとしての許容濃度は定められていない。
設備対策	: 粉塵の飛散源を密閉にするか、局所排気装置、除塵装置を設置する。 設置することが困難な場合は、下記に定める保護具を使用すること。
保護具	<ul style="list-style-type: none">・防塵マスク : 作業環境中の濃度が上記の基準を超える恐れがある場合は、防塵マスクを着用する必要がある。 防塵マスクの形式は、フィルタ交換型が通常は適している。 多くの種類の国家検定品が市販されているので、この中から作業に適したものを選定し、顔面への密着状態には特に留意するとともに、フィルタの点検と交換などの保守管理を適切に行う。・保護メガネ : ゴーグル、サイドシール付保護メガネ等作業に適した保護具を使用する。・手袋、作業衣 : ゴム手袋、長袖の作業着など作業に適したものを使用し、皮膚が露出しないようにする。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: クロス状、テープ状
色	: 白色、緑色
平均繊維径	: 2~5 μm
引火点	: 非引火性
発火点	: なし
爆発範囲	: なし
最高使用温度	: 1100°C以下
溶解度	: 水、有機溶剤に溶解しない。

10. 安定性及び反応性

安定性

11. 有害性情報

急性作用	
眼に入った場合	: 物理的な刺激作用がある。
皮膚に付着した場合	: 痒みや紅斑を生じることがあるが、一過性で慢性障害を生じることはない。
慢性作用	: 発生する粉塵中に吸入性繊維が含まれるが、吸入しても排出されやすいため、呼吸器系の障害を生じる恐れが低いと考えられる。
発がん性	: EU指令 97/69/EC のNotaQ(適用除外要件)に該当し、EUの人造鉱物繊維の発がん性分類では、カテゴリー0(発がん性なし)に該当する。国際がん研究機関(IARC)では、発がん性の分類の記載がない。

12. 環境影響情報

生体影響についてはデータなし。

13. 廃棄上の注意

本製品から発生する廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく廃棄物の分類の「ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず」に該当するので、通常の産業廃棄物として取り扱って差し支えはない。

14. 輸送上の注意

危険性はないが、輸送中の梱包の破損などによって粉じんが飛散しないように注意する。

国連分類 :なし
国連番号 :なし

15. 適用法令

労働安全衛生法 :通知対象物（人造鉱物繊維）
粉塵障害防止規則 :適用
消防法 :適用なし
危険物船舶運送及び貯蔵規則 :適用なし
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法） :適用なし

（注）アルカリアースシリケートウールは、「粉じん障害防止規則（粉じん則）」において「鉱物」に該当し、次の作業を行う場合は粉じん則の適用を受けるが、「特定化学物質障害予防規則（特化則）」などその他の法規の適用は受けない。

- ① 鉱物（本製品）を裁断し、彫り、または仕上げをする場所における作業（粉じん則別表1の6号）。
 - ② 鉱物（本製品）を動力により破砕し、粉砕しまたはふるい分ける場所における作業（粉じん則別表1の8号）。
 - ③ 耐火物を用いて窯、炉などを築造し、もしくは修理し、または耐火物を用いた窯、炉等を解体し、もしくは破砕する作業（粉じん則別表1の19号）
-

16. その他の情報

使用前のアルカリアースシリケートウール中には、遊離けい酸は存在しないが、さらなる加熱（1000℃以上）に伴い、繊維の結晶化が進行し、表面の一部が遊離けい酸の一種であるクリストバライトに徐々に変化を起こす。使用后、これらの物質を廃棄すると、少量の遊離けい酸が含まれる粉じんが発生する場合がある。遊離けい酸はじん肺を生じる作用があるため、窯炉の補修、解体、等においては、この粉じんを吸入することがないように注意する必要がある。なお、管理濃度は次の式で算出される。

$$\text{管理濃度 (mg/m}^3\text{)} = 3.0 / (1.19Q + 1) \quad Q = \text{遊離けい酸含有率 (\%)}$$

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。また、また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取り扱いの場合は用途に応じて安全対策を実施の上、ご利用ください。

※記載内容は、情報提供であり、保証するものではありません。